

# 日本藻類学会第31回大会のお知らせ

## —神戸・2007—

### 1. 日程

2007年3月23日(金): 編集委員会・評議員会  
3月24日(土): 口頭発表・ポスター発表・  
総会・懇親会  
3月25日(日): 口頭発表・ポスター発表・  
藻類学最前線ワークショップ

[参考] 第19回国際海藻シンポジウム(19th ISS)が2007年3月26日-31日の日程で神戸国際会議場(神戸市ポートアイランド)で開催されます。詳細については [http://www.h4.dion.ne.jp/~jsaweb/iss2007/iss19\\_secondcir\\_jap.pdf](http://www.h4.dion.ne.jp/~jsaweb/iss2007/iss19_secondcir_jap.pdf) をご参照ください。

### 2. 会場(図1)

大会: 神戸大学理学部(神戸大学六甲台地区 文理農  
キャンパス)  
懇親会: 神戸大学生協 LANS BOX(神戸大学六甲台地区  
文理農キャンパス)  
〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1

### 3. 参加費

大会参加費: 5,000円(学生3,000円)  
懇親会費: 6,000円(学生4,000円)

### 4. 参加および発表申し込み

- (1) 大会参加者は発表の有無または共同発表者の有無に関わらず、参加申込票に必要事項を記入し、電子メールまたは郵送にてお申し込み下さい。参加申込票は藻類学会のホームページ(<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jsp/Welcome.htm>)からダウンロードし、所定の事項を記入し、添付書類として送信するか(宛先 [jsp@port.kobe-u.ac.jp](mailto:jsp@port.kobe-u.ac.jp))、本誌綴じ込みの参加申込票に必要事項を記入し、郵送またはFAXにて下記の大会実行委員会へお送り下さい。
- (2) 研究発表される方(演者のみ)は、下記の要領で発表要旨の原稿を大会実行委員会宛にお送り下さい。会場およびプログラム上の制約から、大会実行委員会の判断でポスター発表への変更を依頼する場合があります。その場合はご協力をお願いします。
- (3) 大会参加費、懇親会費は本誌綴じ込みまたは郵便局備え付けの郵便振替用紙を使って送金してください。  
振込先: 日本藻類学会第31回大会実行委員会  
口座番号: 00940-5-224458
- (4) 参加申込票の送付および送金の締切は2007年1月15日(月)[必着]、発表要旨原稿送付の締切は1月24日(水)[必着]です。

### 5. 参加申込票の送付先(郵送, FAXの場合)

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1  
神戸大学内海域環境教育研究センター内  
日本藻類学会第31回大会実行委員会 宛  
Fax: 078-803-5781

### 6. 編集委員会および評議員会

編集委員会: 2007年3月23日(金) 15:00 - 16:30  
評議員会: 同 16:30 - 18:00  
会場: 神戸大学理学部C棟C-509  
(神戸市灘区六甲台町1-1)  
連絡先 Phone/Fax: 078-803-5781 (川井・羽生田)

### 7. 「藻類学最前線ワークショップ」(全体世話人: 石田健一郎・河地正伸)

藻類学に関わる最新の知見や技術を学会内外からいち早く導入し、会員の研究および知識のレベルアップを図るとともに、学会から社会や他研究分野へ向けて藻類学に関する情報を発信すること目的として、大会期間中に会員を対象としたワークショップを開催します。ふるってご参加ください。

日時: 2007年3月25日(日) 夕方から夜にかけて約2時間半の予定(詳細な時間は大会の詳細なプログラムが確定後速やかにお知らせします)。

コース: 今回は以下の2コースを並行して実施します。参加は日本藻類学会員に限りません。

#### ワークショップA「最新! 分子系統解析法」(講義形式)

世話人: 稲垣祐司(筑波大学)  
講師: 稲垣祐司, 坂口美亜子(筑波大学・生命環境科学)  
内容: 分子系統解析は藻類学や原生生物学には不可欠のテクニックです。しかし、コンピューター画面をクリックするだけでは、正確な系統推定を行うことはできません。本ワークショップでは、分子系統解析におけるアーティファクトの実例をもとに、解析中にどのような点に配慮すべきかを解説します。

#### ワークショップB「DNAを用いた藻類の集団解析 - 海藻・アオコ・赤潮研究の最前線 -」(シンポジウム形式)

世話人: 河地正伸(国立環境研)  
講師: 田辺雄彦(国立環境研・生物圏環境研究領域), 上井進也(神戸大・内海域セ), 長井敏(瀬戸内海区水研・赤潮環境部)  
内容: 扱う研究材料と集団解析に用いた分子マーカーは三者三様ですが、多数の検体と詳細な解析データをもとに

得られた興味深い研究成果についてご紹介いただきます。

## 8. 問い合わせ先

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町 1-1  
神戸大学内海域環境教育研究センター内  
日本藻類学会第 31 回大会実行委員会

川井浩史, 洲崎敏伸, 三村徹郎, 本多大輔, 羽生田岳昭,  
田辺祥子

E-mail: jsp@port.kobe-u.ac.jp

Phone/Fax : 078-803-5781 (川井・羽生田)

## 9. 会場までの交通・宿泊

神戸大学理学部は神戸市の東側（大阪と神戸の間）に位置する六甲台地区の文理農学部キャンパスにあります。最寄りの駅は阪急「六甲」または JR「六甲道」で、何れの駅からも神戸市バス 3 6 系統「鶴甲団地」or「鶴甲 2 丁目止り」行きが利用できます (<http://www.city.kobe.jp/cityoffice/54/020/time/kei036.htm>)。阪急「六甲」からは徒歩 10-15 分（ずっと登りです）です。このバスは多くの便は阪神電車「阪神御影」が発着ですので、やや時間はかかりますが阪神電車を利用することも可能です。なお神戸へは東京方面から新幹線利用の場合、「新神戸」で下車するよりは「新大阪」で下車し、JR 在来線（快速）を利用し、「六甲道」を経由する方が便利な場合があります（「新神戸」からの神戸市バス 2 系統は神戸大学のキャンパスを通らずに「阪急六甲」へ向かいます）。航空機利用の場合は、神戸空港または伊丹空港（大阪国際空港）が便利です。なお、神戸大学への交通案内と文理農学部キャンパス内の地図は、神戸大学ホームページ内のアクセス・キャンパスマップ (<http://www.kobe-u.ac.jp/info/access/rokko/bun-ri-nou.htm>) に掲載されていますので、ご参照下さい。

大会実行委員会では宿泊施設のお世話はできませんので、各自で手配をお願い致します。大学の周辺にはほとんどホテルがないため、三宮周辺が便利です。

## 10. 発表要旨原稿の作成要領と原稿送付方法

お送りいただいた発表要旨は実行委員会と編集委員会においてフォーマットなどの修正を行い、要旨集および和文誌「藻類」に掲載します。このため、原稿は MS-WORD または rtf（リッチテキスト）形式の電子ファイルでのみ受け付けます。次の宛先まで電子メールの添付ファイルか、CD に保存して郵便でお送りください。その際、必ず同時に要旨原稿のプリントアウトを FAX または郵送でお送りください。

- ・原稿の文字数は講演題目、発表者氏名、所属、本文を含めて最大 700 文字（全角）とします。大幅に超えた場合、要旨集に掲載できない場合があります。
- ・原稿は A4 の用紙を縦に使用してプリントアウトしてく

ださい。ただし、プリントアウト原稿はそのまま印刷に用いるのではなく、打ち出し見本として使用します。

- ・フォントは全角文字（2 バイト文字）については、明朝体 12 ポイントを、英字（1 バイト文字）は Times または Times New Roman（12 ポイント）を使用してください。文字化けを避けるため、日本語変換ソフトに依存する 2 バイト特殊文字（例：①, II, °C）は使用しないでください。
- ・演者名、演題、本文、所属の順に書いて下さい。
- ・共著の場合は演者の前に○をつけて下さい。また、所属が異なるときは各著者名の後に \* 印を付し、所属の項目でそれらを区別して下さい。
- ・和文原稿の場合、「,」（コンマ）と「。」を使用して下さい。
- ・学名はイタリックで表示して下さい。
- ・所属は（ ）でくくり、最下段に位置するように書いて下さい。
- ・著者校正はありませんので、十分なチェックを行った上で投稿をお願いします。

## 印刷原稿送付先：

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町 1-1  
神戸大学内海域環境教育研究センター内  
日本藻類学会第 31 回大会実行委員会宛

E-mail: jsp@port.kobe-u.ac.jp Fax: 078-803-5781

## 11. 発表形式

### (1) 口頭発表

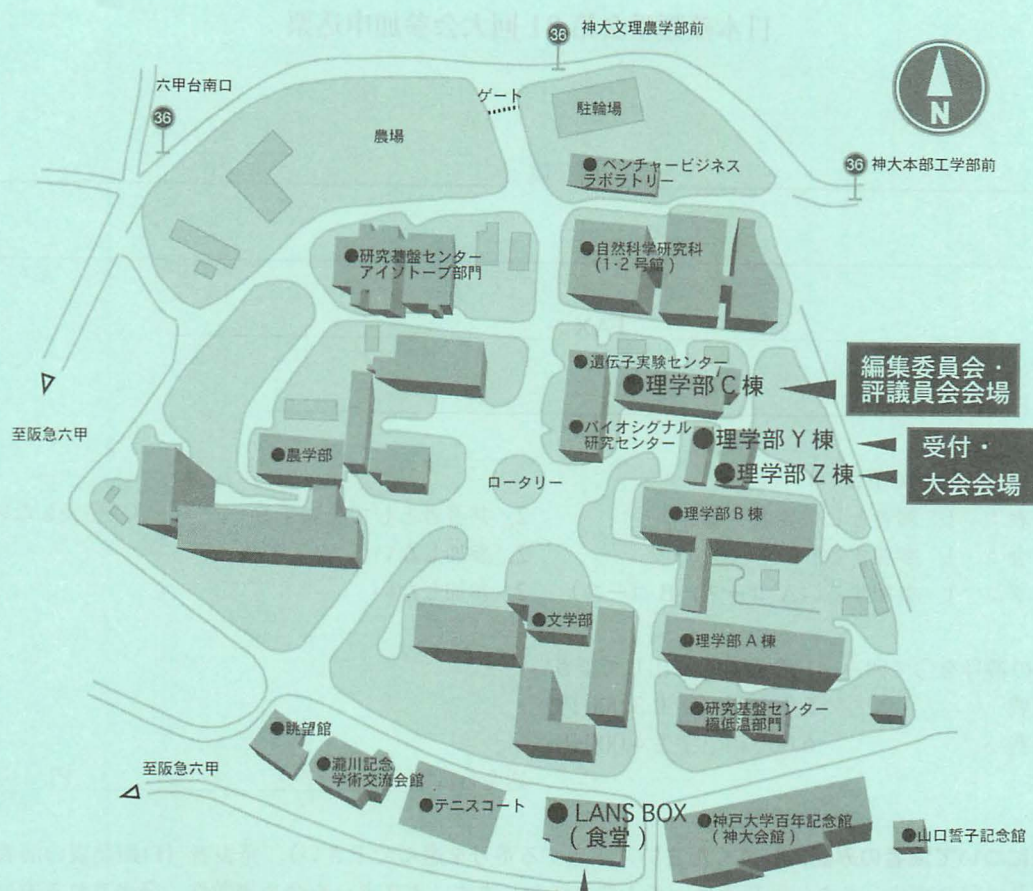
- ・発表 12 分、質疑応答 3 分です。
- ・発表はデジタルプロジェクターまたは OHP が使用できます。

### (2) ポスター発表

- ・ポスターは、縦 160 cm、横 80 cm 以下の大ききで作成して下さい。貼り付け用のピンまたはテープは大会実行委員会で準備します。
- ・ポスターの上部には発表番号、表題、氏名（所属）を明記して下さい。
- ・研究目的、実験結果、結論などについてそれぞれ簡潔にまとめた文章をつけて下さい。また、写真や図表には簡単な説明文を添付して下さい。
- ・文字や図表の大ききは、少し離れた場所からでも判読できるように調整して下さい。
- ・3 月 24 日 12:30 頃までに所定の場所に掲示して下さい。また 3 月 25 日 15:00-17:30 の間に撤収して下さい。
- ・ポスター集中討論は、3 月 24 日午後と 3 月 25 日午前の 2 回行う予定です。

## 12. その他

日本藻類学会第 31 回大会関連の情報は、随時、日本藻類学会ホームページに掲載します。



神戸大学  
文理農学部  
キャンパス

懇親会会場

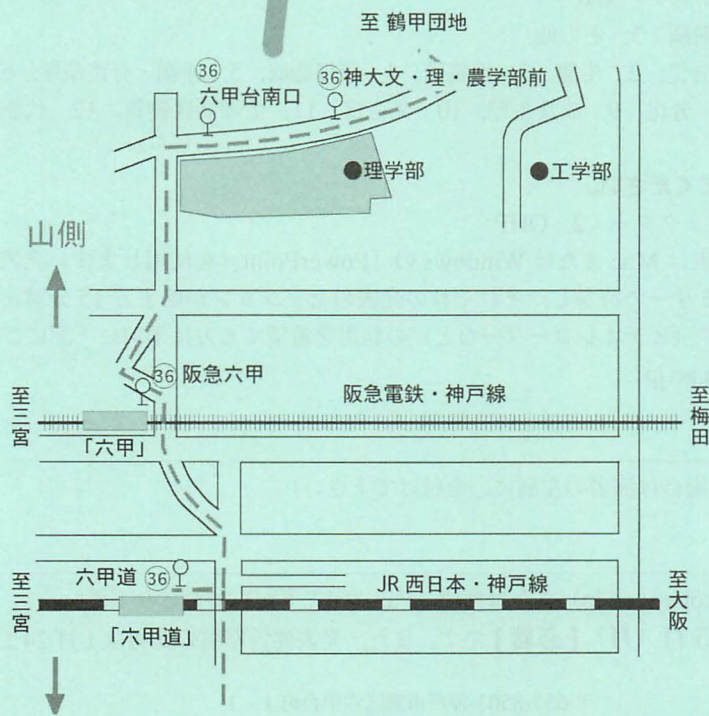


図1 会場

## 日本藻類学会第31回大会参加申込票

(フリガナ)

氏 名：\_\_\_\_\_ 所 属：\_\_\_\_\_

連絡先住所：〒\_\_\_\_\_

電 話：\_\_\_\_\_ FAX：\_\_\_\_\_

電子メールのアドレス：\_\_\_\_\_

参加形態 (番号を○で囲んで下さい)

- 研 究 発 表： 1. 演者として発表する                      2. 共著者として発表する                      3. 発表しない  
懇 親 会： 1. 参加する                                      2. 参加しない  
ワークショップ： 1. 参加する (A コース, B コース)                      2. 参加しない

送金内訳 (該当の番号を○で囲み、送金合計を算出して下さい)

1. 大会参加費                      5,000 円 (学生 3,000 円)  
2. 懇親会費                      6,000 円 (学生 4,000 円)

送金合計額 \_\_\_\_\_ 円

以下は研究発表について演者のみ記入してください (該当する番号を選んで下さい)。発表者 (口頭発表の演者、ポスターの第一著者) は会員に限ります。また口頭発表は一人1件までとします。ポスターを含め複数件、発表される方は、この申込票をコピーするか、ホームページ (<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jsp/Welcome.htm>) から申込票をダウンロードして追加してください。なお、会場およびプログラム上の制約から、大会実行委員会の判断でポスター発表への変更を依頼する場合は生じるかもしれません。その場合はご協力をお願いします。

発表形式： 1. 口頭発表 2. ポスター発表

研究材料： 1. 大型藻 2. 微細藻 3. その他

研究分野： 1. 系統・分類・種分化, 2. 生態, 3. 増養殖, 4. 藻場造成, 5. 赤潮・有害藻類, 6. 移入種, 7. 細胞構造・細胞機能, 8. 発生・分化, 9. 成長生理, 10. 光合成, 11. 生理活性物質, 12. 代謝・酵素, 13. その他

口頭発表する方は以下にも記入してください。

発表方法： 1. デジタルプロジェクター 2. OHP

デジタルプロジェクターによる発表は Mac または Windows の「PowerPoint」を使用します。発表者は発表内容の電子ファイルを CD か USB フラッシュメモリーで持参し、それぞれの発表のセッションが始まる 15 分前までに発表受付で担当者に渡して下さい。それ以外のメディア (ビデオレコーダーなど) の利用を希望する方は事前にご相談ください。

問い合わせ先： [jsp@port.kobe-u.ac.jp](mailto:jsp@port.kobe-u.ac.jp)

演題： \_\_\_\_\_

発表者氏名 (所属) (共著者がいる場合は演者の左肩に○を付けて下さい)： \_\_\_\_\_

申込票は E-mail (宛先 [jsp@port.kobe-u.ac.jp](mailto:jsp@port.kobe-u.ac.jp)) または郵便、Fax (宛先下記) でお送り下さい。

参加締め切りは 2007 年 1 月 15 日 (月) [必着] です。また、発表要旨原稿の締切りは 1 月 24 日 (水) です。

〒 657-8501 神戸市灘区六甲台町 1-1  
神戸大学内海域環境教育研究センター内  
日本藻類学会第 31 回大会実行委員会  
Fax: 078-803-5781